

令和5年度総合防災訓練

WEB展示会場

団体名	一般社団法人栃木県浄化槽協会	活動写真等	
所在地	栃木県宇都宮市築瀬町2390番地		
URL等	https://www.tochigi-jyokaso.or.jp/		
活動内容			
県との災害協定に基づき、被害実態調査や住民相談等を実施します。			
【取組内容】			
・浄化槽の点検及び被害の実態調査 ・浄化槽の復旧工事に対応できる会員事業所の斡旋 ・浄化槽に関する住民相談			
【取組実施体制】			
会員数：433社			
(2023年6月末時点)			
支部数：11支部			
浄化槽の特長			
①処理性能が優れている	 <p>微生物による浄化機能により下水処理場並み(BOD20mg/L以下BOD除去率90%以上)の汚水処理性能を有しています。また窒素・リン除去などの高度処理にも対応しています。</p>		
②合併処理浄化槽は単独処理浄化槽の約8倍の処理能力	 <p>現在普及している浄化槽は生活排水処理をする合併処理浄化槽です。現在は設置が認められていない尿のみを処理する単独処理浄化槽に比べ、約8倍の汚水処理能力があります。</p>		
③省スペース設置で投資効果の発現が早い	 <p>戸建住宅に設置する浄化槽はおよそ乗用車1台分の設置スペースで済みます。また工事も概ね1週間で設置できるため、設置効果の早期発現が期待できます。</p>		
④地震などの災害に強い	 <p>東日本大震災の調査では、震度6弱以上の地域における全損はわずか3.8%。阪神淡路大震災の調査では、浄化槽破損率0.3%(震度5以下では、浄化槽の被害がほとんど発生せず)</p>		
⑤整備計画に対する柔軟性がある	<p>集合処理の場合、最終的な対象区域を確定した後、その地域における10~30年後の排水量等を推定し、その地域の最下流部に処理場を建設して、順次上流に向かって管渠を整備する形態が一般的である。これに対し、浄化槽では各戸ごとに設置するため、人口減少などによる整備需要の変化に柔軟に対応できることになる。</p>		
⑥地域経済の活性化に貢献	 <p>市町村においては、設置から維持管理まで地元の民間企業で実施できることから地域経済への波及効果が大きいです。</p>		
⑦水環境の変化が小さい	 <p>各戸からの排水は浄化された後、近隣の河川に放流されるため、河川の水量維持に寄与します。</p>		
⑧住民の環境意識の向上	<p>使用者のすぐ近くで生活排水の浄化処理が行われることから、浄化槽を使用する住民の生活排水処理に対する意識の向上が期待できる。浄化槽は、日常生活の中で生活排水処理を行うことにより、その環境保全効果を身近に体験できる生活・環境実感型施設として、住民の環境意識を高めることが期待できます。</p>		